



辺野古に新基地はいらない

—日本の民主主義のために武蔵野は沖縄と連帯します—

安保法制、原発再稼働、憲法改正の動き…
立憲主義や民主主義を公然と否定する政治家たち。
私たちは、最早このような政治に黙っていることは出来ません。
命と平和、そして民主主義を守るために、
戦いの最前線とも言うべき沖縄の人たちと連帯して、
武蔵野からしっかりと声を上げていきます。

2015年
9月27日(日)
14:00～16:00 (開場 13:30)

会場：武蔵野公会堂 大ホール
資料代：500円 (高校生以下無料)
主催：辺野古アクションむさしの
(連絡先：高木 0422-21-7705)



沖縄大学名誉教授
講演 **桜井 国俊** 氏

1943年生まれ。東京大学卒、工学博士。辺野古埋立の承認手続きを検証する県の第三者委員会委員を務め、環境の専門家として、基地の問題点を指摘してきた。

ライブ 制服向上委員会

1992年、「清く正しく美しく」をモットーにグループ結成。脱原発や憲法などをテーマにメッセージを発信している社会派アイドル。



報告 **むさしの辺野古派遣団**



